

## Secure Code Warrior を活用した シノプシス開発者向けセキュリティ・トレーニング



シノプシスと  
Secure Code Warrior  
が協力し、開発者が  
ビジネスに最も重要な  
セキュリティ・スキルを  
身に付け、セキュリティ・  
チームが実際のリスクに  
沿ったトレーニングを  
構築できるように  
支援します。

アプリケーション・セキュリティ・テスト (AST) のリーダーであるシノプシスとセキュア・コーディング教育のリーダーである Secure Code Warrior が連携して、DevSecOps のための開発者優先のセキュリティを実現する最も効果的な共同ソリューションをご提供します。この統合ソリューションは学習と実践を繰り返す、循環型戦略を確立することにより、開発者のデスクトップでセキュリティの問題をあらかじめ排除できるため、ソフトウェア開発ライフ・サイクル (SDLC) と CI/CD パイプライン全体において、セキュリティ・テスト中に検出された問題を修正するまでの時間を短縮できます。



シノプシスの AST ツールにより、修正すべきセキュリティ・リスクが優先され、セキュリティ教育が自動的に関連付けられるため、開発者には最も適切で効果の大きい問題対応リソースが提示されます。

### DevSecOps におけるセキュリティ・トレーニングの役割

修正が最も簡単なセキュリティの問題とは、はじめからプロジェクトに含まれない問題です。資格要件を満たす開発プロフェッショナルへのニーズが高まる中で、セキュリティ・チームと開発チームは、リスク許容レベルを遵守しながらビジネス目標を達成できるようにする、適切な開発者向けセキュリティ・トレーニングの必要性に迫られています。

Secure Code Warrior による安全なコーディングを実施するアジャイル学習プラットフォームには、現在の業界で最も完全かつ信頼性の高いアプリケーション・セキュリティ (AppSec) 教育があり、開発者は好みの方法で学習を進めることができます。Secure Code Warrior のセキュリティ・トレーニングは、迅速な修正を可能にするために、シノプシスの Seeker® IAST、Coverity® SAST、Software Risk Manager に組み込まれており、開発者はコードを作成しながらセキュリティの問題に直接対処できます。このため、組織は DevOps ワークフローを妨げることなく、開発チームとエンジニアリング・チームに適切な教育を受けてもらうことができます。カリキュラムは、特定のテクノロジー、プロジェクト、コンプライアンス基準などのビジネス要件に合わせたカスタマイズが可能です。

### 最も魅力的な開発者向け教育プラットフォーム

脆弱性を含むアプリケーションの悪用と侵入を防ぐ上で、組織を防御する最前線に立つのは開発者です。セキュリティ・チームは開発チームにもっとセキュリティ・ツールやプラクティスを導入してもらいたいと思いますがそれはなかなか難しく、スピードと引き換えにセキュリティが犠牲になることも少なくありません。Secure Code Warrior プラットフォームは、次のようなメカニズムを使用し、最も魅力的なリソースを用意することで、開発者のセキュリティ意識とスキルを引き上げます。

- 明確かつ詳細な学習コースでは、インタラクティブなマイクロバースト形式を用いており、開発者は学習してテストを受けることで、すぐにその知識を進行中の実際の業務に当てはめることができます。
- 開発者は、インタラクティブで段階的なガイド付きウォークスルーを通して、脆弱性と安全でないコーディング・パターンを理解できます。
- 没入型コーディング・シミュレーションにより、開発者はリスクのない環境で安全なコーディングと攻撃的なセキュリティ戦術を実践するミッションに参加します。

- ・ チャレンジベースの演習では、開発者が実際のシナリオを分析し、問題となるコードを特定し、ポイントを獲得してチームのリーダーボードで上位に進むための最適な修正戦術を選択します。
- ・ セキュアな、ブラウザベースの IDE を使用した、リアルタイム・フィードバックを伴う実践的なコーディングにより、開発者は、コーディング中に状況に応じたフィードバックとコーチングを受けられるため、セキュリティ・スキルを高めることができます。
- ・ 現在利用可能なセキュリティのトピックとコンセプトを最も包括的に含むライブラリが、初心者からセキュリティ・チャンピオンまで、さまざまなスキル・レベルの開発者に合わせてカスタマイズされています。

## 迅速な問題の検出と修正を可能にするアプリケーション・セキュリティ・テスト

Secure Code Warrior を活用したシノプシスの開発者向けセキュリティ・トレーニングが、業界をリードするシノプシスのアプリケーション・セキュリティ・テスト・ソリューションに加わったことにより、セキュリティ・チームと DevOps チームが、開発から本番環境までにわたりソフトウェア・セキュリティのベスト・プラクティスを確立できるようになります。

SDLC および CI/CD パイプライン全体にわたるセキュリティ・テストを統合することで、セキュリティ・チームは、独自開発のソースコード、サードパーティのバイナリ、オープンソースの依存関係からバグとセキュリティ・リスクを自動的に識別し、アプリケーション、API、プロトコル、コンテナに含まれる脆弱性を正確に特定できるようになります。組織は、最も差し迫った問題を優先するために、カスタムのポリシーやコンプライアンス基準を定義できます。また、明確な修正ガイダンスをワークフロー内で開発者に直接用意することで、修正にかかる時間を短縮できます。シノプ시스では次のようなソリューションをご用意しています。



**Polaris Software Integrity Platform** : 開発と DevSecOps のニーズに合わせて最適化された Polaris プラットフォームでは、市場をリードするセキュリティ解析エンジンが 1 つの SaaS プラットフォームに統合されているため、アプリケーション、プロジェクト、スケジュール、SDLC イベントに基づいて、柔軟にテストを実行できます。



**Coverity** : 高速かつ高精度の静的解析 (SAST) ソリューションにより、開発チームとセキュリティ・チームが、SDLC の早い段階でセキュリティと品質に関する不具合に対処し、アプリケーション・ポートフォリオ全体のリスクを追跡して管理し、セキュリティおよびコーディング規約を使用してコンプライアンスを確保できます。



**Black Duck**® : このソフトウェア・コンポジション解析 (SCA) は、アプリケーションやコンテナに含まれるオープンソースおよびサードパーティのコードを使用することで生じるセキュリティ、品質、ライセンス・コンプライアンス上のリスク管理を支援します。オープンソースの使用、セキュリティ・リスク、ライセンス・コンプライアンスに関するポリシーを事前に定義し、SDLC 全体を通じてポリシー適用を自動化することができます。



**Seeker** : 業界初のインタラクティブ・アプリケーション・セキュリティ・テスト (IAST) ソリューションが、自動的なアクティブ検証により優先的に修正すべき実際のリスクを特定します。Seeker は、通常の本番前テスト中、バックグラウンドで web アプリのインタラクションを監視します。膨大な数の HTTP(S) リクエストを迅速に処理して数秒で結果を表示し、誤検知はほぼ発生しません。

シノプシスは、Coverity、Seeker、Software Risk Manager が生成する結果と、統合された Secure Code Warrior プラットフォームからのトレーニング推奨事項を使用して、安全な開発を実現するための包括的なソリューションをご提供します。開発者は、検出されたリスクに関連するセキュリティ・トレーニングや、カスタマイズされたカリキュラムで指定されたトレーニングに、シノプシスの Code Sight IDE プラグインから直接アクセスできます。これにより、修正が加速するとともに、開発時に持ち込まれる新たなリスクの削減を定量化できるため、セキュリティ・プログラムの費用対効果が向上します。

## シノプシスの特色

シノプシスがご提供する統合型ソリューションは、ソフトウェア開発とデリバリのあり方を根底から変革し、ビジネス・リスクに対処しながらイノベーションを加速することを可能にします。シノプシスのソリューションにより、開発者はスピードを落とすことなくセキュアなコードを作成することができます。開発および DevSecOps チームはスピードを犠牲にすることなく、開発パイプライン内でテストを自動化できます。セキュリティ・チームは先手を打ったリスク管理が可能となり、組織にとって最も重要な問題の修正に集中できます。シノプシスは業界随一のノウハウを活かし、最適なセキュリティ・イニシアティブの立案と実行をご支援します。信頼性の高いソフトウェアの構築に必要なものをワンストップでご提供できるのは、シノプ시스だけです。

詳しくは、[www.synopsys.com/jp/software](http://www.synopsys.com/jp/software) をご覧ください。

日本シノプ시스合同会社 ソフトウェア インテグリティ グループ  
〒158-0094 東京都世田谷区玉川  
2-21-1 二子玉川ライズオフィス

TEL: 03-6746-3600  
Email: [sig-japan@synopsys.com](mailto:sig-japan@synopsys.com)  
[www.synopsys.com/jp/software](http://www.synopsys.com/jp/software)

©2024 Synopsys, Inc. All rights reserved. Synopsys は Synopsys, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。Synopsys の商標に関しては、こちらをご覧ください。 <http://www.synopsys.com/copyright.html> その他の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。2024年2月